



第39号 令和8年1月19日

一般社団法人新潟県火薬類保安協会
新潟市中央区新光町7-5 建設会館1F
Tel.025-285-7118 Fax.025-285-7119

火薬類取扱・製造保安責任者試験合格発表

令和7年8月31日(日)に火薬類取扱・製造保安責任者試験が行われ、全国で3,817名が受験しました。結果については10月14日に発表され、2,397名が合格しました。新潟県の受験結果は、下記のとおりです。また、試験問題及び解答は、全火協のHPに掲載されています。

新潟県の受験者合格状況

種別	受験者(人)	合格者(人)	合格率(%)	全国合格率(参考)
甲種取扱	39	29	74.4	62.3
乙種取扱	22	16	72.7	64.6
丙種製造	2	1	50.0	62.9
計	63	46	73.0	62.8

表彰受賞者

永年にわたり火薬類の保安活動に関し顕著な功績が認められた方々に授与されました。受賞者の皆様には、心からお祝い申し上げます。

○令和7年度 火薬類保安関東東北産業保安監督部長表彰授賞 (令和7年12月4日 会場:埼玉県 ホテルプリンテ武蔵野)
保安功労者賞

石坂 泰男 様 [株式会社インザカ]

○令和7年度 新潟県知事保安表彰受賞 (令和7年10月31日 会場:新潟市 新潟県自治会館)
優良従事者賞

木村 光宏 様 [株式会社物理計測コンサルタント長岡支店]

令和 8 年火薬類保安教育講習会について

令和8年1月時点

①保安責任者教育講習会〔有効期限内の黒手帳を所持している方(産業火薬関係)〕

月 日	時 間	講 習 会 場	
6月29日(月)	12:50~17:00	新潟県建設会館	新潟市中央区新光町 7-5
8月(予定)※		村上市内	
9月17日(木)		長岡建設会館2階	長岡市沖田3-28
10月8日(木)		糸魚川建設会館別館2階	糸魚川市南押上 3-3-36
12月15日(火)		新潟県建設会館	新潟市中央区新光町 7-5

②従事者教育講習会〔有効期限内の青手帳・黄色手帳を所持している方、失効した方や新規に手帳が必要な方〕

月 日	時 間	講 習 会 場	
8月(予定)※	9:00~12:10	村上市内	
10月8日(木)		糸魚川建設会館別館2階	糸魚川市南押上 3-3-36
12月15日(火)		新潟県建設会館	新潟市中央区新光町 7-5

③再教育講習会〔保安責任者の黒手帳が失効して新たに必要の方・試験合格発表から6ヶ月以上経過した方〕

月 日	時 間	講 習 会 場	
2月17日(火)	9:00~16:10	新潟県建設会館 4 階	新潟市中央区新光町 7-5
8月19日(水)			

④試験養成講習会〔8月31日(日)に実施される火薬類取扱保安責任者試験※の受験者の為の2日間の勉強会〕

月 日	時 間	科 目	講 習 会 場	
9月9日(水) ~10日(木)	9:00~16:30	法令及び火薬学	新潟県建設会館	新潟市中央区新光町 7-5

※日程確定次第、後日ホームページに掲載します

●申込書に必要事項を記入し、FAX、郵送、メール(PDF)でお申し込み下さい。

●講習日の1ヶ月前から 2 週間前まで受付し、定員になり次第締め切りとさせていただきます。

●講習会申込書は、新潟県火薬類保安協会のホームページに掲載予定です。

●全国の講習会日程は、全火協ホームページに順次掲載されます。

※ご注意… 遅刻が認められていませんので、開始時間に間に合わない場合は、予め振替等をお願いします。

----- 令和 7 年度火薬類危害予防用標語 -----

飛石防護は確実に みんなで確認 安全退避

ハッキリ合図 シッカリ確認 みんなで防ごう火薬事故



令和 7 年産業火薬の事故一覧 (11月30日現在 事故速報の詳細は全火協HPに掲載)

○消費中(抜粋)

発生日時	発生場所	事 故 概 要
1 月 31 日 12:37 頃	広島県 広島市	【火災】高速道において、管理会社の従業員が道路作業用信号炎管(火薬量 320g)を使用後、消火するため踏みつけたところ衝撃で信号炎管内の火薬が飛散し、付近の法面枯草に着火し約 39 m ² を消失した。
2 月 10 日 10:50	埼玉県 さいたま市	【火災】鉄道会社の訓練センターで信号炎管(火薬量 50g)10 本を用いた訓練を行っていたところ、信号炎管の火が付近の枯草に着火して約 1 m ² を消失した。
2 月 25 日 15:30 頃	滋賀県 草津市	【飛石】採石場で盤下げ発破を行ったところ、発破場所から約 70m の隣接敷地の建物まで飛石と込め物(7 号碎石)が飛散し、建物屋根の太陽光パネル 1 枚を損傷した。
4 月 17 日 12:40 頃	長野県 筑北村	【火災】高速道において、管理会社の従業員が道路作業用信号炎管(火薬量約 130g)を使用したところ、信号炎管が何らかの理由で法面に移動し、法面下草に着火し約 3,000 m ² を消失した。
5 月 20 日 08:25 頃	長野県 安曇野市	【火災】高速道において、管理会社の従業員が道路作業用信号炎管(火薬量約 130g)を使用したところ、信号炎管の火の粉が風で舞い、法面下草に着火し約 130 m ² を消失した。
6 月 6 日 13:15 頃	長野県 安曇野市	【火災】高速道において、管理会社の従業員が道路作業用信号炎管(火薬量約 320g)を使用したところ、信号炎管の火が風で飛ばされ法面下草に着火し約 540 m ² を消失した。
7 月 29 日 13:10 頃	茨城県 笠間市	【その他】岩石採取のための発破作業中、水孔だったので親ダイを薬量の大きいものに作り変えるため、発破場所において、含水爆薬(Φ30mmx100g)から電気雷管(MS5 段、脚線 9m)を指で摘んで引き抜いた際に雷管が暴発し、従事者 1 名が右手指 2 本を欠損する重傷を負った。
8 月 28 日 11:10 頃	岐阜県 各務原市	【その他】工場内で航空機の飛行試験前の点検中、緊急時に座席シートベルトを外すための火工品が何らかの原因で不時作動した。
9 月 22 日 12:40	兵庫県 神戸市	【火災】高速道の設備点検のため道路作業用信号炎管(火薬量約 330g)を高速道に設置していたところ、信号炎管が走行車両に跳ね飛ばされて法面の雑草に着火し約 15 m ² を消失した。
10 月 17 日 14:50	兵庫県 神戸市	【火災】高速道の設備点検のため道路作業用信号炎管(火薬量約 330g)を高速道に設置していたところ、信号炎管の火の粉により法面の雑草約 62 m ² を消失した。

※産業火薬は、製造中 4 件、消費中 10 件、運搬中 1 件、玩ろう中1件、その他 1 件の合計 17 件発生

○総括表合計(種類別一覧表)

種 別	事故件数		死亡者数		負傷者数	
	件数	計	人数	計	重症-軽傷	計
産業火薬	7	44	0	0	2-4	6-32
煙 火	24		0		3-22	
がん具煙火	13		0		1-6	